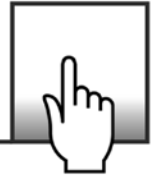


みずなみ議会ちゃんねる。



9月議会の審議、行政視察報告	2～3
決算審査、事業評価他	4～6
市政一般質問.....	7～12
議会報告会.....	13
議決結果一覧他.....	14

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会
TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043
E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp



学童クラブが議場にやってきた

夏休み中の8月23日、「かるがも学童クラブ（釜戸小学校）」と「あひる学童クラブ（土岐小学校）」の子ども達が議場見学に来てくれました。

瑞浪市議会は大人だけでなく、子どもに対しても開かれた議会を目指しています。

将来、この中から議員が誕生するかもしれません。

9月議会の審議

平成28年9月議会は、8月29日から10月3日までの36日間開催し、条例案件2件、その他の案件7件、人事案件3件、予算案件2件、認定案件9件を審議しました。議決結果は14ページに掲載してあります。

総務委員会 審査案件（条例案件1件、その他の案件1件、予算案件1件、認定案件1件）

スイッチOTC薬の所得控除

国の税制改正により平成29年から5年間医薬品の購入費用に対し「スイッチOTC薬の所得控除」の特例が創設され、これに伴う条例改正を可決した。10万円を超える額が対象となる現行の医療費控除制度との選択となるが、あまり病院に行かずに市販の薬で済ませてしまう人には有効な制度といえる。

具体的には健康診断、予防接種等を受けている個人を対象とし、12,000円を超えるスイッチOTC薬購入費（上限は88,000円）が所得から控除できるようになる。スイッチOTC薬とは、医師に処方してもらった医療用医薬品ではなく、処方箋がなくてもドラッグストア等で購入できる医薬品のことをいう。



民生文教委員会 審査案件（条例案件1件、その他の案件1件、予算案件2件、認定案件5件）

地域介護・福祉空間推進補助事業



マッスルスーツ

介護ロボット導入促進事業に対する補助金で、介護ロボット導入促進事業は、国の平成27年度補正予算事業である「介護従事者の負担軽減に資する介護ロボット導入促進事業」の対象として事業実施をすることが可能となった。財源は、全額が国からの補助であり、補助上限は92万6千円である。

介護職員が被介護者を持ち上げ、移動させる時などに装着し、筋力を補助する「マッスルスーツ」2台を導入するための費用を申請のあった事業者に補助する予定である。介護の現場の負担軽減に繋がることに期待したい。

経済建設委員会 審査案件（その他の案件4件、予算案件1件、認定案件5件）

旧森川訓行家住宅を観光の拠点に

国の登録有形文化財である旧森川訓行家住宅を中山道・大湫宿観光の拠点として運用するため、指定管理者を大湫町コミュニティ推進協議会とすることを可決した。事業計画では、非常勤の施設長、常勤の主任各1名と臨時職員を配置し、年額495万円の人件費が計上されている。

また、備品購入費150万円、Wi-Fi設置費10万円、竣工式費3.4万円からなる大湫宿保存活用事業の補正予算を認めた。今後、伸びが予想されるインバウンド（訪日外国人旅行者）向けの、細久手宿も含めた中山道の観光振興に繋がることに期待したい。



改修前の旧森川訓行家住宅

民生文教委員会行政視察 相生市、赤穂市

子育て支援を対象とした人口減少対策（兵庫県相生市）

「相生市子育て支援都市宣言」により市長のトップダウンで、給食費無料化事業、通学用自転車購入費の一部補助やヘルメットの無償貸与などを含めた通学費無料化事業に取り組んでいる。

また、放課後、児童の安全な居場所づくり、自学自習力と基礎学力向上を目的に地域の人々や教員OBの協力のもと、小学校5・6年生を対象に国語・算数・英語などの「相生っ子学び塾」を実施している。このような取り組みは相生が暮らしやすい「11の鍵」として11項目からなる定住促進関連事業の一部であった。人口減少対策として非常に参考となった。

有資格者による子育て応援隊の活動（兵庫県赤穂市）

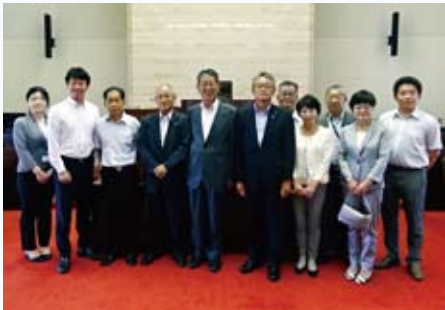
市長の委嘱で、助産師、看護師、教諭、保育士等の有資格者が「子育て応援隊」として組織的に活動している。有資格者が応援隊として活動していることで、正しい知識が母親に伝わり、子育てに対する不安の解消となっている。

「健康寺小屋」は、以前は婦人会が実施していたが、婦人会の解散によりこの事業を地域団体に依頼して「健康チェック」と「健康教育」を市民の自主的な健康づくりのための団体・グループを育成し市民の健康づくりとして展開している。

高齢者ごみ出し支援事業は、65歳以上で要介護2以上の訪問介護を受けている方を対象にごみ収集職員が収集している。

本市でも今後課題となる事業ではないか。

民生文教委員長 成瀬徳夫



赤穂市議場で

経済建設委員会行政視察 桑名市、津山市

桑名駅前再開発事業（三重県桑名市）

瑞浪駅前の再開発も再びその機運が高まる中、桑名駅前再開発事業を視察した。

開発業者の倒産と、それに伴った大手スーパーや専門店の撤退により、平成15年から、国の優良建築物等整備事業の制度趣旨に則り、閉鎖された商業施設を再整備するため、1・2階は商業施設、3階から上は分譲マンションと駐車場を整備する事業を開始、平成18年3月に完了した事業。

倒産による空きビルの再生および都市再生の推進に大きく貢献した事業であり、また民間活力を活用し、床の一部を市の所有とすることで公的サービスの拠点も整備された。3年間で事業を完了したスピードも効率性から興味深く、瑞浪駅前の再開発にも参考にしていきたい。

津山市農商工連携推進計画（岡山県津山市）

「津山市全体で取り組む産業振興！農家の情熱と匠の技術を活用した新産業の想像」を理念に、農業者に軸足を置き、産地づくりから商品開発・流通まで一貫した連携体を構築すべく、津山市地産地消推進計画と一体となった取り組み。農業者・商工業者・金融機関・専門機関・教育機関・行政・市民等が意見交換。情報を共有、発信することで産業振興を図っており、瑞浪市のこれからの農業の形を考える良い機会となった。

経済建設委員長 榛葉利広



桑名市サテライトオフィス

平成 27 年度 瑞浪市決算を認定

歳入総額 264 億 8 千 2 百万円

歳出総額 247 億 9 千 7 百万円

実質収支額 11 億 1 千 7 百万円

平成 27 年度の一般会計と 7 つの特別会計を合わせた歳入は 264 億 8,194 万円、歳出は 247 億 9,741 万円、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支額は 11 億 1,693 万円となった。

一般会計の歳入歳出はそれぞれ 165 億 9,618 万円、153 億 502 万円で、前年度と比較し歳入が 2・4 % の増、歳出が 1・2 % の減という結果であった。

市税（47 億 9,095 万円）をはじめとする自主財源は全体の 46・3 %、地方交付税や国庫支出金等の依存財源は 53・7 % となった。

中学校統合関連事業費の合計額は繰り越し分を含め 5 億 5,206 万円、また防災ラジオ購入とシステム整備に 2 億 9,678 万円が投じられた。

公債費（借入金返済）は 19 億 4,520 万円（歳出の 12・7 %）で、その内、2 億 9,860 万円を繰上償還した。

一般会計の市債残高は 132 億 3,275 万円で前年度と比較し、2・0 % の減となった。

他に水道事業会計を加えた 9 の会計について常任委員会で慎重に審議をし、10 月 3 日の本会議において全会一致で認定した。

総務委員会

市税収入は減、徴収率は増

市税収入は、総額で約 47 億 9,000 万円で、前年比 7,100 万円、1・5 % の減となった。

しかしながら市税徴収率は 91・2 % と平成 26 年度の 90・8 % から 0・4 % 上昇という結果となった。

委員会では、徴収率がアップした要因についての質疑があり、平成 27 年度から専門知識を持った収納対策指導員を採用したことにより、徴収体制の強化が図られたことが要因の一つと考えるとの答弁があった。

防災減災対策の要

消防費の決算額は約 8 億 5,200 万円で前年比 2 億 9,500 万円、53 % の増となった。これは防災情報伝達体制強化のため、防災ラジオを全世帯を目標に無償貸与したことが主な要因である。

全戸貸与は全国初の試みとして注目され、多くの行政視察団が訪れている。

他にも、市民の避難行動の目安となるよう、市内の雨量情報及び土岐川の水位情報をリアルタイムにホームページ上で公開し、防災力の向上が図られた。



注目の防災ラジオ

民生文教委員会

臨時保育士等経費

幼児園児が健やかに育ち安心して子育てができるよう保育士の確保は必要。保育部は延長・土曜保育や希望の多い未満児保育等への対応のため、臨時保育士を募集している。

しかし応募が少なく、臨時保育士の確保が困難な状況にあり、現状の保育士で保育を行っている。

平成27年度は臨時保育士58名を雇用。今年度から新たに交通費を支給することとしたが、依然応募不足は解消されず更なる改善策が必要と感じた。

(仮称) 瑞浪北中学校施設整備事業

平成31年4月の開校をめざし3校を統合する(仮称)瑞浪北中学校。平成26年度から27年度にかけ実施してきた用地取得と物件補償の総事業の概要では、用地取得として土地が地権者26件45筆、約1・6ヘクタール、物件補償は、住宅3件、工場・物置2件、立木3件で事業費の合計は約3億5,000万円となった。

このように莫大な事業費が必要となったが、将来を担う子どもたちのための教育環境をつくることは、どうしても必要であることを再認識し、決算を認定した。



造成中の瑞浪北中学校用地

経済建設委員会

全国に広がる瑞浪ポーノポーク

瑞浪ポーノポークのインターネット販売の実績は、北海道・東北で19件、関東・信越で94件、中部・北陸で114件、関西で33件、四国・九州・沖縄等で50件で全国的に注文があることが明らかとなった。

また、大都市圏での知名度の向上と、移住促進・観光PRを目的に「瑞浪ポーノポーク専門飲食店」2店舗のオープニングイベントが開催された。

今後の課題は、人気に対応できる増産体制と都市圏でのPR店舗の拡大である。さらにブランド豚肉としての地位を確立してほしい。



瑞浪ポーノポーク

下水道加入と水道有収率の向上を

下水道に接続していない世帯は、公共下水道処理区域内で520世帯。農業集落排水区域内で85世帯。

水道事業会計では有収率の低下が論議となったが、これは隔月検針への移行による影響が大きいことがわかった。また、有収率が1%低下する事による損失は、約213万3,000円となることも確認した。

今後下水道への接続と上水道有収率の向上に関しては、特に注視していきたい。

15事業を「事業評価」

平成 27 年度決算にかかる事業評価を 3 つの常任委員会がそれぞれ 5 事業、計 15 事業にわたり評価にあたった。

9 月 26 日・27 日に開かれた各委員会では、議員一人一人が市民目線に立ち、平成 27 年度に実施された各事業の結果について、事業の目的、予算、執行内容、効率、必要性・方向性など、各項目別に意見を出し合い、評価点を付け、委員会評価を決定した。

これを受け、市議会としての事業評価書を取りまとめ、10 月 3 日、議長らから市長に手渡した。



評価書を市長に提出

経済建設委員会所管					民生文教委員会所管					総務委員会所管					対象事業
耐震補強工事補助事業	ゴルフの町みずなみ P R 事業（創生）	有害鳥獣被害防止対策事業（ICT）	耕作放棄地再生利用事業	新エネルギー利用促進事業	埋蔵文化財発掘等調査事業	奨学金給付事業	幼稚園臨時教諭配置経費	臨時保育士等経費	シルバー人材センター補助経費	防災情報伝達システム整備事業	AED 設置管理事業	夢づくり市民活動補助事業	婚活支援事業（創生）	特別番組作成事業	
89	70	76	87	90	87	85	89	87	87	95	87	75	80	78	
A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	

A 継続・拡充（80 以上） B 見直しのうえ、継続（60～79） C 要改善・縮小（40～59） D 休止、廃止（0～39）

活用法紹介

市議会では、本会議の様子をインターネットや市役所 1 階の市民ロビーで生中継していますが、事後もご自宅などで閲覧できるよう録画配信を実施しています。また、平成 28 年 3 月定例会分以降、「会議録検索システム」を導入しました。是非ご活用ください。

○ 瑞浪市議会インターネット中継 で 検索

会議日程や議員名、また検索画面から、目的の「検索語」から絞り込むこともできます。

映像を見るには「WindowsMediaPlayer」が必要です。スマートフォンには対応していません。

<http://www.kensakusystem.jp/mizunami-vod/>

○ 瑞浪市議会会議録検索システム で 検索

任意の検索語、会議日程の範囲、発言者、答弁者、また、選任期間内の議長・委員長などを指定することにより、目的を絞り込んだ検索が可能となりました。調べ物や確認等、スピードアップにお役立てください。

<http://www.kensakusystem.jp/mizunami/index.html>

※ いずれも操作説明のページを備えています。

市政一般質問

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。

9月議会では11人の議員が24の標題について質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

渡邊康弘（虹）

- ・瑞浪クリエーション・パークとその周辺の有効活用について
- ・きなあた瑞浪について

加藤輔之（新政みずなみ）

- ・地域の高齢者を対象としたサロンについて
- ・国際陶磁器フェスティバル美濃'17について

大久保京子（新政みずなみ）

- ・本市における在宅医療と介護の連携について

熊澤清和（新政みずなみ）

- ・みずなみ男女共同参画プランについて
- ・市道水洗・中学校線について

樋田翔太（清流会）

- ・瑞浪市の空き家対策について
- ・瑞浪市名誉市民加藤孝造氏寄贈作品の有効活用について

榛葉利広（公明党）

- ・地方版総合戦略について
- ・被災者支援システムの運用について
- ・B型肝炎定期予防接種の実施について

柴田増三（新政みずなみ）

- ・工業用地等創出事業について
- ・黒の田湿地環境調査について

成瀬徳夫（新政みずなみ）

- ・選挙投票率について
- ・感震ブレーカーについて
- ・デマンド交通について

小川祐輝（新政みずなみ）

- ・本市の結婚支援について
- ・本市のインバウンド（訪日外国人）観光客に対する取り組みについて

小木曾光佐子（新政みずなみ）

- ・本市における中学校・高校の教育費の助成について
- ・陶町水上地区の排水対策について

舘林辰郎（日本共産党）

- ・猛暑に対する小中学校の対策について
- ・核融合科学研究所について
- ・リニア中央新幹線の工事着工について



渡邊康弘（虹）

瑞浪クリエーション・パーク

拡張の可能性は

問 工業団地として既に運用している瑞浪クリエーション・パーク。近隣する市有地

操業を終える工場等用地を有効活用し、迅速に企業誘致を行うべきでは。

答 近隣には、保安林があり、また県指定天然記念物、鳴石の産地があることから、周辺用地を活用して工業団地としての拡張は考えていない。

また空き工場や工業用地として有用な物件については、情報を収集し用地情報として



瑞浪クリエーション・パーク

生産者・消費者の

思いをかたちに

問 きなあた瑞浪は、農業・観光振興、高齢者の福祉増進等、地域活性化を目的とした農産物等直売施設であり、ス

ーパーやコンビニのような店舗としてはいけない。消費者目線の商品の陳列、軽トラ朝市、マルシェの導入、かかしの設置方法、空き店舗エリアの活用など、生産者、消費者の思いを真摯に受け止め迅速に改善すべきでは。

答 農家の庭先モールをコンセプトに、地元の生産者が大切に育てた商品を、消費者の期待にこたえて、便利に、気持ちよくお届けする場所として、ことを運営の基本方針としている。指摘の点も含め、お客様の声、地域の生産者の思いに耳を傾け、施設のコンセプト、商品の構成、売場の陳列方法や全体の雰囲気が生産者、消費者の期待と違うなら、改善を図るよう指導していく。

を図るよう指導していく。



加藤輔之（新政みずなみ）

高齢者対象のサロン

問 地域のたまり場、陶町の「サロン一歩」が注目されている。毎月開かれ、喫茶と健康相談をしている。今回で31回目を数え、毎回180名程度が参加している。高齢者が中心で交流や生きがいづくりの場になっている。高齢者が集うサロンや自主団体を対象とした健康チェック事業に対し支援はできないか。

答 地域主体のサロンは他にも釜戸町「かふえみなる」、大湫町の「おしゃべりサロンこぶし」がある。また社会福祉協議会では113箇所であふれあいサロンの開催を支援している。認知症力フェは市内に4箇所あり、認知症の相談等を受けている。また各種

会合の場で、保健師による高血圧・認知症予防講話の他、歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士、薬剤師など各分野の専門家を派遣して、多彩な内容で出前講座を実施している。で活用してほしい。



ふれあいサロン一歩

次回の国際陶磁器

フェスティバルは

問 フェスティバルのイメージ、方向性はどのようか。

答 国際陶磁器フェスティバル美濃'17は来年9月15日から38日間行われ、予算は約1億8,000万円である。内本市の分担金は約1,000万円。元サッカー日本代表の中田英寿氏を総合プロデュー

サーにした。

一層の国際化を図るコンペ形式のグランプリには1,000万円が与えられる。世界的にもトップクラスの額で、名実共に「世界一のコンペ」を目指すと同時に陶磁器関連のイベント企画により集客を見込む。



大久保京子（新政みずなみ）

在宅看取りに対する

市民の意識は

問 国が実施した意識調査によると、治る見込みのない病気になった場合、どこで最期を迎えたいかの問いに対し、病院などの医療機関27・7%、自宅54・6%との結果であった。在宅で終末期を過ごしたいと望む市民はどれ程か。

答 平成25年に実施した第6期瑞浪市老人保健福祉計画・瑞浪市介護保険事業計画策定のためのアンケートで、要介

護認定者800人を対象にアンケートを実施した。自宅での介護を希望するとの回答は58・5%、介護している方へ最期をどこで看取りたいかに対して、在宅で看取りたいとの回答は53・5%であり、全体の半数以上が在宅での看取りを望んでいるという結果であった。

本市での在宅看護の体制は

問 できる限り住み慣れた自宅で暮らし、希望すれば看取りも選択できるようにするためには、医療・介護の連携は不可欠である。本市には在宅医療の中心的な担い手となる在宅療養支援診療所はないが、在宅看護の体制はどのようか。

答 訪問看護を実施している医療機関は、瑞浪病院をはじめ診療所が数箇所ある。訪問看護事業所は、東濃厚生病院の訪問ステーションあゆみや医療法人瑞岐会老人訪問看護ステーションなど4箇所、内

3箇所は24時間対応可能な体制をとっており、体制は整備されていると考える。



在宅医療・介護ガイドブック

熊澤清和（新政みずなみ）



男女共同社会の啓発を

問 本市では平成26年2月に第2次みずなみ男女共同参画プランを策定し「人権が尊重されるまちの実現」「あらゆる分野における男女共同参画の推進」「仕事と生活の調和の実現」の三つの基本目標を掲げている。課題は家庭内での人権を重んじて役割分担することにより、女性が容易に社会進出・貢献することであり、これを区長会やまちづくり組織等を通じ積極的に啓発することが重要と思うがどうか。

答 プランの策定にあたり、男女千人に実施した家庭内における役割分担の調査では、殆どの分野で女性が主に担当するとの結果が出た。男女共同参画の必要性和プランの内容を正しく理解していただくため、ホームページへの掲載や概要版リーフレットの作成、職員による出前講座に加え、地域で活動する団体との連携を図り、プランの理念や計画を地域に広げる活動を行っている。

市道水洗・中学校線の進捗は

問 第一期事業区間440メートルは、平成20年度に完成し、残り430メートルを平成18年から着手しているがいまだに起工できていない。この道路は地域の利便性の向上とともに通学路として必要であり、早期完成を望む。

に鋭意努力する。



水洗・中学校線の計画地

利用可能な空き家でお試し住宅

問 周辺部、市街地を問わず空き家が増加しているが、空き家の中でも利用可能なものについては有効活用を図り、近隣市でも行われている「移住のためのお試し住宅」を実施できないか。

答 空き家の定義は「建築物またはこれに付属する工作物で住居その他の利用がなされていないことが常態であるもの及びその敷地をいう」とされている。利用可能な空き家については個人の資産であ

るため、所有者の判断で自家用としておくか、不動産会社や空き家バンクを活用することになる。空き家バンクは現在までに延べ34件が登録、内15件の成約があり、住居目的の改修補助もある。お試し体験住宅への市単独補助はないが、国や県の補助が活用できる。しっかりとした運営計画があれば、施設整備に対しても夢つくり地域交付金の活用も可能である。

寄贈作品で茶道文化の活性を

問 8月25日、瑞浪市の名誉市民である加藤孝造氏の作品が寄贈された。寄贈作品の展示だけでなく、本市の茶道文化との共同企画は図れないか。

の活用を考えていない。市の所蔵作品の中で普段使いが可能なものがあれば、呈茶会などへの活用をしていただき、茶道文化に触れる機会が増えることを望む。



加藤孝造氏の寄贈作品

樋田翔太（清流会）





穂葉利広 (公明党)

瑞浪市版地方創生戦略の今後

問 今後の地方創生戦略について、市長の考えはどのようなか。

答 第6次総合計画の中で、人口減少問題を最重要課題と捉え、これをベースに瑞浪市版総合戦略を策定した。平成27年度予算に盛り込んだ事業の他、ポーノパーク販路拡大支援事業や創業支援事業、東

濃るりん観光誘客事業など、国の地方創生関連交付金を活用し、積極的に取り組んでいる。現在、平成27年度に実施した76事業について検証を実施しているが、その結果を踏まえ総合戦略の見直しを図り、さらなる地方創生を推進していく。

被災者支援システム有効活用

問 災害時にすべての職員が、被災者支援システムを操作できるようにするべきではないか。

答 本市では、被災者台帳の整備、り災証明の発行に有効なことから平成23年度に導入した。大規模災害発生時には税務課で現地調査を行い社会福祉課で発行業務を行うこととしており、速やかに証明書を発行できるよう、社会福祉課と税務課職員は操作を習得する必要があると考える。

また、被災者支援システムは、り災証明発行のほか、避難所関連、緊急支援物資の管理、仮設住宅の管理等、メニューが多岐に亘っており、大規模災害発生時にこのシステムが被災者支援に有効かどうかを検証し、今後の活用方法によっては、システムの操作ができるよう、職員研修の実施も検討していく。



被災者支援システム



柴田増三 (新政策みずなみ)

工場適地調査結果は

問 工業用地等創出事業の調査内容と適地の可否判断及び今後の対応はどのようなか。

答 稲津町と釜戸町で工業団地としての開発可能性調査をした。土地利用・整地・防災・道路などの諸条件を検討。開発構想図、事業行程表を作成し全体事業費を試算した。結果、稲津町では開発適地の条件を満たした土地が造成できず、事業期間に7年間を見込み、総事業費が20億円を超える。今後の用地需要等の予測が難しく、事業の実施は慎重に判断したい。釜戸町の候補地は農業振興地域で法規制が強く、工業団地としての開発は難しい。

黒の田湿地環境保全の重要性

問 黒の田湿地の環境調査結果と、それを踏まえた管理及び保全対策、市の今後の対応はどのようなか。

答 概況調査では気象、地形、水質、湧水源及び湿地構造を把握した。動植物調査では特に植物で、環境省7種、岐阜県4種のレッドリストを含む138種を確認した。東濃地方に存在する湿地の中でも規模が大きく、貴重な動植物の生息・生育地で、比較的標高の高い場所にあり、地質的な面からも珍しく重要性が高く、環境を保全していく必要がある。

乾燥化を防ぎ、効果的な保全と適切な管理を行い、来訪者が観察できるよう普及啓発活動を行っていく必要がある。保全活動で資金面や技術面で対応できない部分は、地元と協議して適宜対応に努めたい。



絶滅危惧種ミカワシオガマ

成瀬徳夫（新政みずなみ）



期日前投票

手続きの簡素化を

問 7月の参議院議員通常選挙の投票率61・31%の内、3割強が期日前投票であった。増加傾向にある期日前投票の手続きを簡素化できないか。

答 公職選挙法施行令に、選挙日に投票できない理由を記した宣誓書を提出することが規定されており、これを省略することはできない。今後は、入場券に宣誓書を併記し、投票所に行く前に自宅であらかじめ必要事項を記入する方法など、投票所での手続き時間を省き、有権者にわかりやすく、負担が少なくなるような方法を進めていく。

デマンド交通 運用後の改善は

問 デマンド交通説明会の中で、デメリットとして、コミュニティバスのバス停での乗降区間の地域では実質値上げにならないかとの意見が出た。改善する必要があるのではないか。



デマンド交通車両

答 交通システムの再編により、部分的に不便が生ずる場合もある。また、コミュニティバスの運賃設定は乗車区間により100円から400円であるが、デマンド交通は一律500円のため、一部には値上げと受け取られることもある。利用状況を把握し、導入後も意見を伺いながら、自



小川祐輝（新政みずなみ）

結婚を祝福

市も市民もHAPPYに

問 オリジナルの婚姻届を作成したり、本市で届を受理した夫婦に、写真など結婚の記念になるものを贈ってはどうか。

答 近年では従来の様式だけでなく、結婚関連情報誌が作成したものや、特産物・ご当地キャラクターを用いた婚姻届を独自で作成する自治体も増えてきた。多治見市や恵那市でも市の公式キャラクターをプリントした婚姻届を作成し、メッセージカードや記念品の贈呈を始めた。

問 インバウンド（訪日外国人）に対する市長の考えは。



オリジナル婚姻届

インバウンドを活用し

稼げる地域を

答 本市が独自に取り組むのは困難だが、県ではインバウンドに積極的に取り組んでいる。「岐阜の宝もの」である中山道美濃17宿、東濃の地歌舞伎と芝居小屋は本市の観光資源でもあるので、県に協力

してインバウンド誘客を図りたい。

平成27年度、市に宿泊した外国人440人の中420人は中山道の宿場に宿泊しており、外国人に訴求力のある観光資源はあるが、まずは国内からの誘客に努めたい。



小本 曾光佐子（新政みずなみ）

中学校・高校の教育費助成を

問 保護者の負担軽減のため、中学生の自転車通学や、高校生の通学費の補助を考えるとどうか。

答 本市では158名の中学生に自転車通学を許可している。しかし許可できる地域でも徒歩で通学する生徒もあり、購入費補助については同地域に居住する生徒に公平性の問題が生じるため難しい。

高校への通学は、市の周辺地区からは路線バスの利用や保護者による送迎が必要であり、また市外へは、電車通学に要する費用も高額となる。通学費助成については今後



自転車で通学する中学生

県立高校設置者である岐阜県に対して要望をしていく。

水上地区の床下浸水

今後の対策は

問 陶町水上地区で8月18日に起きた床下浸水では、素早く応急処置をしていたのだが、住民は再発しないかと不安を抱えている。本件をどのように捉え、対策をしていくのか。

答 当該箇所は付近の雨水が集中し、側溝から暗渠管に合流する所で、今回の原因は局

地的な降雨があったため、現在の排水施設では排水しきれず、溢れたものと考ええる。応急的に道路の端部を盛り上げ、家屋への浸水を防ぐ工事を行ったが、当地区では法定外公共物の不法占拠等の問題を抱えており、この際根本的な解決方法があるかどうかを調査する。



館林 辰郎（日本共産党）

小中学校のエアコン

計画的に設置

問 近年、夏季の猛暑が異常である。小中学校の普通教室では扇風機で凌いでいる。普通教室にエアコンを設置する自治体は県下で半数あり、市長は、選挙公約で28年から実施すると言われたが実行され

ているか。

答 幼稚園への設置は大規模改修に併せ実施中であり、（仮称）瑞浪北中学校の建設に際しては設置を予定している。今後、他の小・中学校へも順次計画的に設置していく。

リニア工事着工

住民要望受け入れられるか

問 JR東海は、リニア工事を日吉地内で今年中に始めると発表した。来年夏以降大量に出る掘削土の捨場・運搬・ウラン汚染土等で環境に与える影響は大きく、住民は不安を持っている。JRに要請しても中々聞き入れてもらえない。市が窓口となって、もつと住民の要望を受入れる必要がある。

答 日吉トンネル新設工事は3社の工事共同企業体が今秋ごろから工事に着手すると聞いている。南垣外集会場から北へ1・5kmに約85万㎡の発土を埋める計画である。環境に対する影響を評価し、報告書が公表される。ウラン濃



リニア南垣外工区周辺視察

第1回議会報告会開催結果

7月8日、3会場で実施

市議会では、7月8日（金）に、土岐町の「奥名集会所」、日吉町の「南垣外公民館」、及び西小田町の「中屋敷第二公民館」で、計 75 名の参加を得て、議会報告会を行いました。

意見交換等でいただいた貴重な声は、今後の議会活動に活かして参ります。

意見交換で出た主なもの

土岐小、将来1クラスの学年が出るのが心配。北中統合で新制服になるが、ジャージで過ごすのはもったいない。中学校の机の大きさ、時代に合った規格になっているのでしょうか。

自主防災組織の問題、奥名は15戸60人、昼間は27人で半分は高齢者。日中の防災対策を考えてほしい。AEDを各公民館に設置してもらうことはできないでしょうか。／高齢で運転できなくなること考えると不安。

リニア中央新幹線日吉トンネル新設(南垣外工区)の工事による生活への影響がとても心配。市で何ができるか。折角実施した行政視察の結果を一般質問等に活かし、市政提案してほしい。市幹部も一緒に視察すればよい。県立瑞浪高校が将来的にも存続するよう強く望みます。／統合した瑞浪南中の生徒の様子はどうですか。ふるさと納税の収入はどうか。返礼品や窓口対応など見直してはどうか。

「ゴルフの町みずなみ」PRをもっと積極的にし、集客方法を検討したらいいと思う。

ソニー瑞浪の工場跡地利用の展望はどうか。／プレミアム商品券、住ま居る券は好評であったが復活は。新人議員の教育について、どのようにされているのでしょうか。期待が高いのでしっかりやってほしい。

アンケートから

行政視察の報告、意見交換での説明が分かり易かった。

15戸の小区で開催していただきありがとうございました。高齢による農業に先が心配です。

長男でも家があるのにアパートに住む人が多数です。家賃が高くて大変です。市営住宅を新築してほしい。続きでフォローアップの意見交換会があってもいいのではないかな。

議会報告をふまえ有意義な意見交換ができた。議員の方々も的確な答弁で分かり易かった。

1年に1回ということだけでなく、数回行なっていただきたいです。参加してよかったと心から思いました。住民意見をくみ上げた中長期を見通した提案により、市の将来を作りあげてほしいと思います。

議員の各自の勉強不足が目に見える。市民の声を聴く方法も一度考慮していただきたい。

質疑応答は大変意義がありました。これからも参加したいと思います。

ありがとうございました第2回議会報告会

10月28日に「大川公民館」「戸狩区民会館」「大湫ふれあいセンター」で開催した、平成28年度第2回議会報告会には、お忙しい中、多数ご参加いただき誠にありがとうございました。

開催の結果の概要については、次号でお伝えします。

9月議会議決結果一覧（全会一致）

案 件	議案番号	議 案 名	付託先	審議結果
条例案件	議第 49 号	瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総 務	原案可決
	議第 50 号	瑞浪市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	原案可決
その他の案件	議第 51 号	瑞浪市名誉市民の推挙について（高嶋芳男氏）	省 略	原案可決
	議第 52 号	工事請負変更契約の締結について（瑞浪市産業振興センター改修工事）	経済建設	原案可決
	議第 53 号	財産の取得について（災害対応特殊救急自動車）	総 務	原案可決
	議第 54 号	指定管理者の指定について（瑞浪市大湫町旧森川訓行家住宅）	経済建設	原案可決
	議第 55 号	指定管理者の指定について（瑞浪市大湫公民館）	民生文教	原案可決
	議第 56 号	市道路線の廃止について（中切・大仙奈線）	経済建設	原案可決
	議第 57 号	市道路線の認定について（中切・大仙奈線）	経済建設	原案可決
人事案件	議第 58 号	瑞浪市監査委員の選任につき同意を求めることについて（安田照義氏）	省 略	原案同意
	議第 59 号	瑞浪市教育長の任命につき同意を求めることについて（平林道博氏）	省 略	原案同意
	議第 60 号	瑞浪市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（柴田洋子氏）	省 略	原案同意
予算案件	議第 61 号	平成 28 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 3 号）	3 委員会	原案可決
	議第 62 号	平成 28 年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	民生文教	原案可決
認定案件	認第 1 号	平成 27 年度瑞浪市一般会計決算の認定について	3 委員会	原案認定
	認第 2 号	平成 27 年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	民生文教	原案認定
	認第 3 号	平成 27 年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	民生文教	原案認定
	認第 4 号	平成 27 年度瑞浪市介護保険事業特別会計決算の認定について	民生文教	原案認定
	認第 5 号	平成 27 年度瑞浪市介護サービス事業特別会計決算の認定について	民生文教	原案認定
	認第 6 号	平成 27 年度瑞浪市農業集落排水事業特別会計決算の認定について	経済建設	原案認定
	認第 7 号	平成 27 年度瑞浪市駐車場事業特別会計決算の認定について	経済建設	原案認定
	認第 8 号	平成 27 年度瑞浪市下水道事業特別会計決算の認定について	経済建設	原案認定
	認第 9 号	平成 27 年度瑞浪市水道事業会計決算の認定について	経済建設	原案認定

※ 議第 51 号から議第 60 号は内容を分かり易くするため、議案名に括弧書きで補足を加えています。

編
集
後
記

市内には約千名の外国人が居住している。職場では勤勉でしっかりと分担を受け持ち、社会貢献しているが、地域や町内会の交流はなかなか難しい。

こんな中、地元陶町では体育スポーツ分野で外国人の活躍が目立つ。春の市民体育大会ではバスケットボールの中心選手はすべてフィリピンの選手であった。地元選手も一緒にチームを組み監督は日本人である。昨年は2位、今年は優勝してしまった。貴重な団体優勝得点7点を獲得し地元支部に貢献した。

フィリピンで一番人気のスポーツはバスケットボールである。国技に準ずるものだ。学生時代にマニラのイースト大学との交流試合を観た。小柄な選手の素早い動きに陶酔した。市内の外国人の活躍が地域間交流に資することを期待したい。

議会広報広聴委員
加藤 輔 之

◆会期
11月28日(月)～12月26日(月)

◆市政一般質問
12月12日(月) 9時～
12月13日(火) 9時～

12月定例会の予定